すすんで学び　心豊かに　たくましく

回覧

2026 わっくつ

滝沢市立柳沢小中学校校報　No.15　令和８年11月10日（火）発行　　文責：中軽米

１２月は師走などと申しますが、なぜか、１１月が忙しい私です。月の勤務日の半分以上は出張という落ち着かない状態です。小学生とジャンケンすることができない日があって、ごめんなさいです。

子どもたちが頑張る姿も直接見る機会が減り、タイムラインも更新する回数も減ってしまいそうです。これも残念でなりません。

エネルギーが切れてしまわないようにがんばります。

９月下旬からの柳沢小中

9/30　そば刈り体験

きれいな青空の下、小学校の子どもたちは以前に種まきをしたそばの刈り取りを行いました。

自分たちで種まきからそば打ちまでの通過点ではありますが、１年生から６年生まで全員で役割を分担しながら進める作業。５・６年が刈り取り、３・４年がまとめ、１・２年が運ぶ。みんなの息はピッタリです。黙々と作業に取り組む子どもたちの姿にとても頼もしさを感じました。次は「そばの実はずし」とのこと。そば打ちまでの道のりはまだまだ遠い。






9/30　ムラサキについて学ぶ

そば刈りと同じ日の午後、県立博物館の学芸員さんが来校し、５・６年生は「ムラサキ」について教えていただきました。事前に質問したことに答える形で、とても分かりやすい資料を準備してくださったので、説明を聞きながらのメモもすごい勢いで進んでいました。

この真剣な学習が学習発表会の５・６年の「ムラサキ裁判」につながりました。本当に学んだことが生きた劇だったんですね。





10/10　学習発表会作品展示の部

子どもたちも当日は自分たちの発表に全集中していて、なかなか展示発表までゆっくりと見ることができなかったということで、別室に場所を移して作品の展示期間を延ばしました。作品の方もとっても力作揃いでした。












10/14　プログラミング学習

今の子どもたちはすごい勉強をするなぁと思います。プログラミング学習。作業を指示する言語です。しかし、この学習、機械を動かすためだけの学習ではないらしいです。プログラムを考えることは、問題を解くための手順やものごとを筋道立てて考える力を育てるそうです。学習を進めるためのミッションに、悩みながらも楽しそうに取り組む子どもたち。いい表情でした。






10/15　岩手地区中文祭

岩手地区の中学校が集まって、発表する文化の祭典です。各校の文化祭の合唱コンクールで最優秀賞を受賞した学級が多く参加する行事。その中、全校生徒６名での合唱に取り組んだ柳中生です。３部合唱ということは、１パート２名。それにいどんだ子どもたちの気持ち、あっぱれです。そして、リラックスして臨めたのも素晴らしいです。ホールに響く６名の歌声にすごく感動した私でした。




10/15　１・２年生のサツマイモ

中学生の中文祭から帰って来るとにっこにこ顔の１・２年生がいました。みんな大きな塊を抱えています。よく見ると、なんとサツマイモ。多くの学校でサツマイモを植えていましたが、こんなサイズには出会ったことがありません。

全員のサツマイモのサイズ測定もしました。持ち帰って、家族みんなで食べるのが楽しみといいながら持ち帰る様子がとても素敵でした。




10/15　トヨタ自動車出前講座(一本木小交流)

さらに同じ１５日。５年生は社会科の工場見学の学習で一本木小に出かけ、トヨタ自動車出前講座に参加しました。教科書で学習した後で、わからなかったことなどを聞くことができるチャンスです。積極的に質問することもできてそうです。

そして、最後にトヨタ自動車の自動運転での車庫入れです。実際見ると本当にすごいなぁと思います。今の自動車はメーカーの車もかなりハイテクで頼りっぱなしの私は昔のように縦列駐車、車庫入れなどができるか心配です。




10/18　滝沢市合同防災訓練

避難訓練。いつも思うのが、災害が起きず、訓練で終わってくれるのが一番と言うことです。しかし、いつ起こるかわからない災害なので、起こった時に落ち着いて行動できるように準備はしておかなければなりません。

もし、岩手山が噴火したら…。を想定した今回の訓練。私たち職員も話し合った結果、「避難することが決まったら、市バスが救助に来てくれる」という設定を変えていただき、「教職員の車に分乗して滝二小に避難する」と変更していただきました。

訓練当日は市のバスがスタートの時間に待機してくださっていたので、それに乗車して避難いたしました。そして、引渡までの流れを無事確認することができました。ご協力ありがとうございました。






